

高雄の子ども「たくましい子 考える子 思いやりのある子」

キラキラ

高雄日本人学校
2年生
高雄プレス特別号

担任 土方



元気な2年生！
いつだって 好奇心いっぱい
9人の瞳 きらきら 輝いています！！

町たんけんに出かけました

身近な人たちが生活する町をよく知り、親しむ気持ちをもつことを目的に、「町たんけん」をしています。教室にもどると、気付いたことをまとめて大きな地図をみんなで作りました。

「学校の近くは塾が多いよ。」「食べ物屋さんが多いね。」と探検した通りの様子のちがいに気付き、なぜ？どうして？働く人に聞いてみたいと思うようになりました。夏休み明けには、スーパーマーケット『全聯』へ買い物体験にでかけます。

野菜を育てよう！

「きゅうり」、「ミニトマト」、「オクラ」日本でも馴染みのある野菜ですが、台湾との気候や種の違いもあり、2年生の生活科の教科書に合わせて育てられないことに一苦労。しかし、待ちに待った「きゅうり」がようやく収穫できました！「このきゅうりあま〜い。」「自分で育てた野菜は美味しいね。」と、子供たちも収穫の喜びを体験できました。トマトやオクラも小さな実が付きはじめました。



音楽祭に向けて

総統府主催の音楽祭に向けて、みんなで大たくさん練習しました。蔡英文総統の前で、一青窈さんと歌ったことは、一生の思い出になりました。

自分の考えをつたえる

「聞き方名人」「話し方名人」になろうと、相手に向かって自分の考えを伝えたり、話す相手を見て聞いたりすること等、学習規律を身に付けようと取り組んでいます。国語や算数では、自分の考えやノートを指し示しながら伝えることを行っています。ペアや学習グループで、意見交流しています。習熟の時間は、集中して課題に向き合って学びを進めています。

テーマは3つ

「みんなのこと」「〇〇さんのこと」「自分のこと」

「今日のきらきら見つけ。」と、帰りの会で当番が声をかけると、ほとんどの子が手をあげます。「自分は、掃除のとき雑巾がけを一生懸命がんばりました。」「〇〇さんは、国語の漢字練習を集中してやっていました。」と、自分のよいところや仲間のよい行い、学びの姿勢などについて認め合うことができています。

自己有用感や心の目を育てられるように、日々取り組んでいます。



やるっきゃない!



校訓『高雄の子ども』

たくましい子 考える子 思いやりのある子

高雄日本人学校

小学部4年生 学級だより

担任 佐々木 渉

浄水場見学に行ってきました



7月6日(木)に社会の学習で、澄清湖浄水場に行ってきました。当日はお天気にも恵まれ、広々とした貯水池が出迎えてくれ気持ち良かったです。施設の方に案内をされ、見学をしました。水源から取り入れた水のごみを取ったり、消毒をしたりするところを見ることができ、学習してきたことを確かめることができました。用意してきた多くの質問に



答えてもらい学習を深めることができました。私たちが普段使っている水が、どのように作られているかを知ることができ、資源としての水を大切にしていこうと子供たちも考えていたようです。